



## 鳥取市教育センターだより

第5号 平成30年3月20日発行

〒680-0053

鳥取市寺町150番地

TEL 0857-36-6060

FAX 0857-26-3878

E-mail

[kyo-center@city.tottori.lg.jp](mailto:kyo-center@city.tottori.lg.jp)

# 春 風

所長 半田 雅人

肌を感じる風に春の到来を感じる季節となりました。各学校では卒業式などの行事が終わり、本年度のまとめや次年度の準備に取りかかられている頃かと思います。

平成29年度、鳥取市教育センターは、教職員研修、特別支援教育の充実、教育相談、適応指導教室の運営など、様々な業務に取り組んできました。各学校や関係の皆様のご協力を得て、無事に本年度を終えられますことを、心より感謝いたします。



平成30年度は、鳥取市が中核市に移行する元年となります。センターでは、教職員研修の実施や特別支援教育の充実に向けて準備を進めてきました。その中で、私が常に考え続けていたのは、「現状維持は後退である」「障子を開けているか」という先達の言葉でした。

予測困難な時代の到来が言われ、AIを中心とする技術の進歩や Society5.0 の実現が提唱される中、学校現場では多くの問題が山積しています。変化する時代の中で、変化した新たな問題が生じているのであり、これを従来の考え方や方策だけで解決していくことは不可能でしょう。多くの局面で進化と改革を求められるのは、学校や教育委員会等に他なりません。

平成30年度に実施する研修や体制整備では、可能な限り新たな知見や方策を取り入れ、学校現場を支援する材料の提供に努めています。課題の解決に向けて、各学校でご活用していただきますよう、よろしく願いいたします。

4月には、希望に胸を膨らませた1年生が入学してきます。学校が子どもたちの笑顔でいっぱいになることを願っています。

中核市への移行後も、鳥取市教育センターは学校教育充実、発展のため進化を続けていきます。今後とも、変わらずご協力とご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

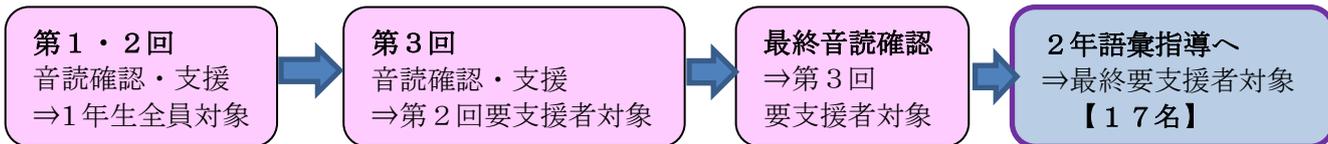
# 特別支援教育係

# 1年間の成果

☆校内体制を整えて支援していただき、確実に成果が上がっています。

## 【ひらがな音読支援の結果】

平成29年度 1年ひらがな音読支援結果				
	第1回確認	第2回確認	第3回確認	最終確認
実施人数	1,529	1,537	170	41
要支援数	168	171	41	17
要支援率(対象比)	11.0%	11.1%	24.1%	41.5%
要支援率(全体比)	11.0%	11.1%	2.4%	1.0%
			全体	1,694



本年度、第1回・2回確認では、近年と比べても高い要支援率でしたが、支援を続けていただき、大幅に改善しました。タブレット支援を実施した人数は、延べ380人に上りました。実人数は256人(男子180人、女子76人)でした。また、全要支援児童256名中 132家庭(昨年度85家庭)のタブレット支援協力があり、家庭の意識も高まりつつあります。たくさんの児童が支援を受けて、これからの学習の基盤となる「読む力」を向上させることができました。今後も連携・協力をよろしくお願いいたします。

## 通級指導教室について



### 【平成29年度 言語・発達障がい通級指導教室入級児童生徒数】

ことばの教室		ひびきの教室							
久松小学校	湖山西小学校	湖山小学校	美保南小学校	面影小学校	浜坂小学校	浜村小学校	南中学校	湖東中学校	合計
19名	11名	19名	21名	22名	17名	17名	19名	14名	159名

今年度は、ひびきの教室が湖東中学校に新たに設置され、中学生の受け入れ人数も増やすことができました。通級による指導の効果を確実にするためにも在籍校・家庭との連携はとても重要です。今年度も通級指導教室と在籍校、家庭との連携を図った指導・支援をありがとうございました。

- 平成30年度通級指導教室入級生について、新年度への引継ぎを計画的に進めるとともに、4月以降には通級指導教室担当者の教育相談を受け、適切な教育課程を編成してください。
- 新1年生のひびきの教室への入級審査会は5月末に予定しております。4月に開催要項を通知しますので、よろしくお願いいたします。

# 研修企画係

～すべての子どもが幸せになるために～

4月1日より鳥取市が中核市となり、いよいよ市独自の教職員研修が始まります。

新しく実施する教職員研修では「鳥取市教育振興基本計画」に基づき、特別支援教育の視点を中心にして、教職員の資質・能力の向上をめざし、学校経営の工夫・改善を図りながら、鳥取市の最重要課題である不適応解消（未然防止）・学力向上に向けた研修を行います。

## 《研修目標》

- 児童生徒の相互理解や「集団の自治力」を高める研修を通して、鳥取市の全教職員が意欲をもって魅力ある学級・学校づくりに挑戦していく。
- 管理職は不適応解消（未然防止）の取組を推し進め、「チーム学校」としての学校体制を構築する。
- 児童生徒の学ぶ意欲を高めるための授業づくりを通して、主体的・対話的で深い学びの実現をめざす。



## 研修後の学校運営にいかすマネジメントサイクル

研修をより充実させるためには、教職員一人一人の課題解決や学校の教育課題に対応できるように学んだことをマネジメントサイクルで実践に活かすようにしましょう。

## 鳥取市教職員研修ガイドの活用を！

2月27日の臨時小中校長会で、各校に「平成30年度鳥取市教職員研修ガイド」を配付しました。既に校内研修等でご活用いただいていると思います。

新年度になりましたら、各自で記名、保管していただき、研修受講の際には持参してください。さらに、研修を学校組織の活性化につなげるために、P48「わたしの研修とマネジメントサイクル」のご活用をよろしくお願いいたします。

※研修ガイド（一部ページ）、中堅教諭等資質向上研修実施要項・手引き、各種様式等を市教育センターHPに掲載していますので、ダウンロードしてご活用ください。



## きなんせ！ English World 4



2月24日（土）に、本年度最後の「きなんせ！ English World」が行われました。

今回は4年生にも参加枠を広げ、本年度最多42名が参加しました。子どもたちは、16名のALTたちと冬をテーマにした3つの活動を英語を使って楽しみました。

### 「タイフーン」

ALTの出す問題に英語で答える活動です。問題に正解しても得点が増えるとは限らないので、スリル満点で人気の活動です。

子どもたちは、チームのメンバーで教え合い、協力して答えることができました。

新年度も多数のご参加をお待ちしています！

